

令和7年4月20日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)

高齢化による地域課題

地域によっては高齢化に伴い自治会活動が心配されています。これからの地域活動や地域のコミュニティを行政と共に考え、安心して安全に暮らせる元気な町づくりを求めます。

人口減少の課題解決

町の総合戦略の重点化目標1番目の「次世代を担う人を育て、結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業」を町ぐるみで考え、京阪神の通勤圏内の豊かな自然の中で暮らし、住み続け、子育てしたいと思えるまちづくりをめざし、人口減少を抑え込む施策を求めます。

妙見口のせ号と乗合タクシー

「妙見口のせ号」の町外の方の利用や土日の運行を求めます。また、予約し易いシステム等を検証し、誰もが利用しやすく、便利な乗合タクシーになるよう求めます。

農地を守ることは豊かな能勢の自然を守る

「農地に関するアンケート調査結果」から10年先の耕作が心配されています。農地を守るためには、農業の継続が図られる担い手や法人化への組織づくりなどの支援が必要です。町が進める農業法人化や地域の担い手への支援を実行性あるものとして求めます。

獣害対策

獣害対策は防護柵と個体数の抑制をはかる捕獲との両輪だと考えます。猟友会能勢支部の協力と連携、また、地域で取組む防護柵や捕獲活動の支援を求めます。更に、捕獲個体を処分するだけではなく、民間業者との連携・協力を求めます。

「東郷観光案内所」と「能勢けやきの里」の更なる展開

更なる観光振興と地域活性に向け
①両施設の駐車場整備により、利用者を安全に迎え入れることが重要と考えます。
②農産物直売所の満足度を上げるため農産物の増産と拡充、並びに新規就農者の育成を担う人材の確保は重要です。
両施設の充実、周辺の「野間の大けやき」とともに能勢ファンを増やし町の経済効果につなぎます。「里山未来都市」の実現と次世代にむけ、更なる展開を求めます。

国道477号線、未整備歩道の早期整備

本国道は、高校生の通学路でもあり都市部からのハイカーの道です。安全・安心して利用できるよう、歩道整備実現に向け関係部局に強く求めます。

東西道路整備の実現

町は、南北に走る国道173号線と国道477号線を東西方向に連結する幹線道路の整備について、大阪府に毎年要望されています。継続して関係機関に働きかけ事業実現を求めます。

青空と緑あふれる
“のせ”の未来に向け



平田かなめ

プロフィール

●昭和30年(1955年)8月11日生まれ 69歳
●大阪府立能勢高等学校卒業
●豊中市役所退職
●能勢町議会議員(現在2期目)

能勢町議会前副議長
猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員
「座右の銘」 初志貫徹

将来につなげる「人の営みと自然との調和」

能勢のここが
好きやねん!

能勢の魅力は、里山と人のやさしさではないでしょうか? 知らない人とも気軽におしゃべりできる気さくな人間関係はきっと大らかな自然環境に育まれてきたものだと思います。

能勢のここを
変えたい!

現在、能勢町は農業の担い手不足、新たな働く場所の確保などの理由で役場辺りからピップ辺りまでの農地に企業誘致を進めています。

そこには、わざわざ能勢町を選んでやってきた新規就農者も営農しています。豊かな生態系の象徴でもあるコウノトリも舞い降りてきました。そして、現在も人は住んでいます。

企業誘致ではなく、環境保全をすすめ、新規就農者や移住者の受入れ体制を強化するべきだと考えます!

気候危機対策は待ったなし
生物多様性の保全
毎日出るから、ごみ削減
農林業振興で拓く里山としての能勢町
住民主役のまちづくり
みんなのための公共施設
交通システムの充実にむけて
心と身体のバリアフリーは、福祉のどまんなか

無所属

難波希美子

1961年 大阪市生まれ
1981年 大阪成蹊女子短期大学卒業
1999年 能勢町に移住
2021年 町議会議員選挙初当選



なんばきみこ

環境・住民主役・農林業振興



(こちらもご覧ください)

投票日▶4月20日(日) 投票時間▶朝7時から夜8時まで

令和7年4月20日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

くらし第一へ6つの約束

国民健康保険料の
値上げ
ストップ



介護保険料の
引き上げ
許しません
制度の充実を



農業支援策
学校給食に
地元食材の活用



住民参加で
交通問題に
とりくみます



30人以下
学級を
めざして
がんばります



新規就農者
への支援と
戸別所得補償を
国に求めます



プロフィール 1965年生まれ、59歳。能勢町垂水在住。町立岐尼小・西中、府立桜塚高、大阪電気通信大卒。2013年初当選。総務民生常任委員会委員長など歴任。豊能郡環境施設組合議会議員。農民組合大阪府連事務局長。家族は妻、一男一女。

米不足や食料品の高騰を受け、農業の重要性を再確認しました。地域の声を町政に届け、安心して暮らせる町づくりをめざします。住民の声が生きる能勢町へと、みなさんと力をあわせてがんばります。

いあいち

農民組合大阪府連合会推薦

中西顕治 検索



中西けんじ

希望の持てる能勢町へ
日本共産党

能勢を元気に!!

人口が減少し衰退する厳しい状況にチャレンジします。
地域の皆さんの思いを議会に届け、元気な能勢を目指します。

私はこんなまちづくりを目指します!!

- ★ 夢と希望が持てるまち
- ★ 住み続けたいまち
- ★ 住んでみたい魅力あるまち
- ★ 高齢者に優しいまち

プロフィール

- 昭和29年能勢町上田尻に生まれる
- 大阪工業大学短期大学卒業
- 川西市役所入庁
- 田尻小学校・能勢東中学校PTA会長
- 能勢町消防団第2分団長
- 能勢町体育連盟長
- 能勢町教育委員



畠中かつみ

活力のあるまちづくり

投票日▶4月20日(日) 投票時間▶朝7時から夜8時まで

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)

(こちらもご覧ください)

令和7年4月20日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)

Instagram

イラストや
短い文章で
分かりやすく
議会を解説！



Youtube

住民目線！
難しくないよ
話して伝える
能勢町議会



これま
での活
動、
議
会
情
報
は
こ
ち
ら

より良い町のために、分かりやすい情報発信に努め
住民と行政の相互理解を深める土台を作ります

私の議員活動

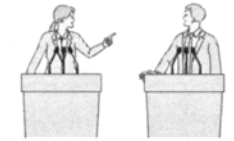
より多くの幸せのために



小さな声も



町に届けて



町の見解を
わかりやすく
発信します

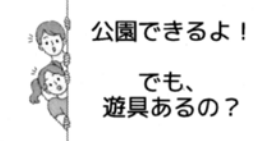


実現できた子育て支援

保育所のICT化



子どもの遊び場



学用品費補助



子育て環境の充実を
みんなでめざそう



これからの大きな計画

新しいのせ保育所



新しい生涯学習施設



憩いの広場（公園）



住民の意見を
反映できる
仕組みづくりを



無所属



井上加奈子

プロフィール

7歳と9歳の子育て中
2021（令和3）年に初当選
吹田市出身 大阪外国語大学卒 1980年生

能勢らしさを守りながら、
より明るい未来へ歩むために

7つの「つなぐ」を
実現します！

- ①生活の足をつなぐ。
- ②農業をつなぐ。
- ③都市部とつなぐ。
- ④安心・安全をつなぐ。
- ⑤地域の経済をつなぐ。
- ⑥町政をつなぐ。
- ⑦議会を健全化へとつなぐ。

なかうえあきひこ
中植昭彦が
つないで
いきます！



能勢をつなぐ。



なかうえ昭彦

人が集い、地域が輝く未来へ！

あきひこ

プロフィール

1972年 能勢町生まれ 53歳
能勢町消防団員【令和6年4月～現職】
能勢町消防団員【在籍33年】
能勢町畜産連合会監事【現職】
能勢町議会議会運営委員会委員長【現職】
2009年 能勢町議会議員 初当選（連続4期）

役職歴

能勢町議会議員【平成29年5月～平成31年5月】
久々々小学校PTA会長 / 西中学校PTA会長 /
能勢町PTA協議会会長 / 能勢町子ども会育成会会長 /
能勢町商工会青年部副部長 / 能勢町農業委員

投票日▶4月20日(日) 投票時間▶朝7時から夜8時まで

(こちらもご覧ください)

令和7年4月20日執行

能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)

能勢の未来をつくる!

ひと育ては、まち育て

おおた^{ゆうすけ}が掲げる3つの実行

- 1 農業の経営力アップ
- 2 充実の教育環境づくり
- 3 地域にあった人材育成

プロフィール

1981(昭和56)年生まれ 43歳
●川西緑台高等学校 卒業
●同志社大学 工学部 卒業
●株式会社 U-will 代表

2010年に、ご縁あって能勢で農業を始める。
2020年10月 能勢町議補選で初当選。
現在 2 期目。
2024 年 4 月 国家資格キャリアコンサルタント
取得。



能勢町議会議員候補

おおた

ゆうすけ (43歳)

for 能勢『住むことに幸せを感じる 能勢のために』

【安心して子育てのできる町】

- ◎働く子育て世代のために放課後児童クラブの制度拡充 (放課後子ども教室・能勢ささゆり学園との連携、条例改正)
- ◎能勢ささゆり学園、のせ保育所、町内認定こども園 (給食費・行事費に補助) 給食費無償化の継続と教材費無償化による子育て世代の経済的負担軽減

【産業育成と企業誘致】

- ◎地域未来投資促進法の活用による適切な土地利用 (農用地区域からの除外や農地の転用、市街化調整区域の開発許可)
- ◎能勢町観光物産センター / 道の駅能勢 (くりの郷) と能勢けやきの里を拠点とした観光振興
- ◎大阪・京都・神戸三大都市の中心に位置し大阪国際 (伊丹) 空港・新大阪駅へ一時間の立地条件を活かした産業育成・企業誘致

【新しい交通移動システムの確立】

- 【基幹交通 (能勢町から町外への移動)】
◎町内の交通拠点地と町外にある能勢電鉄の最寄り駅 (山下駅・妙見口駅) 間に能勢町による無料 (シャトル) バスを運行
- 【地域交通 (能勢町内の移動)】
◎乗合タクシーと令和 6 年 4 月から運行している妙見口のせ号を主な移動手段として運行拡充し、スクールバスも有効活用

【高齢者をまもる】

- ◎高齢者のための在宅介護・訪問介護制度確立
- ◎地域住民のみなさんや社会福祉協議会等と連携した地域共生社会の実現

【山林保全と有害鳥獣対策】

- ◎山林へ広葉樹を植樹し、集中豪雨時の災害防止と、野生鳥獣の生域確保による住民生活区域侵入防止で有害鳥獣対策



みなさんの『夢希望声』が能勢の明日を決めます

大西のりひろ

(こちらをご覧ください)

投票日 ▶ 4月20日(日) 投票時間 ▶ 朝7時から夜8時まで

令和7年4月20日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)

森田のり子 HP



拓きます! 笑顔と希望あふれる未来を!



公明党公認

もり た

森田のり子

■ごあいさつ

皆さまからの真心のご支援を
いただき感謝申し上げます。

これまでSDGsの推進、電気
自動車のEVスタンドの設置ま
た、災害用液体ミルクの備蓄や避
難所の環境改善など、多くの実
績を残すことができました。

今後ますますの世代の方がい
きいきと自分らしく暮らせる持
続可能なまちづくりへ「住んでよ
かつた能勢町」を目指し、お一人
ひとりの暮らしに寄り添う身近
な議員として、全力で取り組んで
まいります。

今後とも皆様のより一層の力
強いご支援を心からお願い申し
上げます。

私のビジョン

- 防災・減災対策の強化
- 移動支援の充実で交通対策を促進
- 産業誘致の促進で若者の雇用拡大
- 妊娠期から子育て期まで
切れ目ない支援体制の構築
- 保健・福祉・医療の関係強化の推進

■プロフィール

- 1956年11月18日生まれ
- 鹿児島県国分市立国分実業高校卒業
(現・霧島市立国分中央高校)
- 平成29年4月 能勢町議会議員初当選(現2期)
- 資格:防災士、工業簿記1級・機械製図1級
- 家族:夫と長男、次女の4人家族
- 趣味:トールペイント・ガーデニング・家庭菜園
- 好きな言葉:感謝の心
- 自己アピール:「何事にも前向きに挑戦!」

私たちも応援します!

公明党代表 齊藤 鉄夫	参議院議員 杉ひさたけ	天王ナチュラルファーム会長 東 正明	倉垣西村区元区長 狭間 隆	柏原在住 前田 幸秋	和太鼓奏者 中橋 敏彦
----------------	----------------	-----------------------	------------------	---------------	----------------

(現2期)

川口しょう子 HP



能勢が好き! あなたの声を町政に!



公明党公認

かわ ぐち

川口しょう子

■ごあいさつ

能勢町に住んで33年。風光明
媚で四季を感じられる能勢町が
大好きです。

私は幼稚園教諭として働き、
人ひとりのお声を聴く大切さを
学びました。人の心に寄り添う
経験をいかし能勢町を、「誇れる
町」「活力ある町」「魅力ある町」
にしていくため、誠心誠意走りぬ
いてまいります。

皆さまの力強いご支援を賜り
ますよう心よりお願い申し上げ
ます。

私のビジョン

- 乗合いタクシー他公共交通の
利便性の向上
- 鳥獣被害対策の更なる補助拡充
- 農業継承、若者の雇用拡大を促進
- 小中高一貫教育環境の整備と拡充
- 保健・福祉・医療の関係強化推進

■プロフィール

- 生年月日: 1965年7月23日
- 出身地: 大阪府豊中市
- 経歴: 武庫川女子短期大学部 初等教育科卒
学校法人 精常学園生成幼稚園
幼稚園教諭として17年間勤務
公明党能勢町支部 副支部長
- 趣味: 卓球・スポーツ観戦・音楽鑑賞・写真
- 家族: 夫 ●好きな言葉: 真実一路
- 資格: 幼稚園教諭2級・保育士

私たちも応援します!

公明党代表 齊藤 鉄夫	参議院議員 杉ひさたけ	能勢町農産物直販協議会 会長 岡田 正	能勢町卓球協会 池田 早苗	能勢町バレーボール協会 会長 茂崎 康弘	キクイ・フォー・ヘア 菊井 浩一
----------------	----------------	------------------------	------------------	-------------------------	---------------------

投票日▶4月20日(日) 投票時間▶朝7時から夜8時まで

(こちらもご覧ください)

令和7年4月20日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

「未来をつなぎ、
人が集い、笑顔が広がる能勢町へ」

・「地域の農業と商工業を支え元気にするまちへ」

能勢町は大都市近郊に位置しており、その地の利を活かすことで農業と商工業の振興を図ることが必要と考えます。

大都市圏の企業や市場との協力関係を築き、販路を拡大や若者定住と移住促進による商工業の人材確保が重要と考えます。

・「地域の魅力を活かした交流人口の増加」

地域の魅力を再発見し、観光やイベントを通じて交流人口を増やします。

よっほいせ（花火大会）の復活や地域イベントを開催し、能勢町を広く PR。

若年層向けの支援、子育て支援、教育環境の充実による若年層の定住促進。

・「防災・災害対策の強化」

自然豊かな町である能勢町では、災害への備えが重要。

地域住民が積極的に参加できる防災訓練を実施。

消防団の組織強化、新しい人材の募集や訓練プログラムを強化し、災害時の迅速対応を可能に。

プロフィール

・昭和 57 年能勢町立西中学校卒業

・昭和 60 年大阪府立能勢高等学校卒業

・平成 13 年岡田建材店代表就任

・第 60 代能勢町立岐尼小学校 PTA 会長

・第 56 代能勢町立岐尼小学校春陽会長

・大阪府立能勢高等学校 PTA 会長

・西能勢体育連盟長

50 周年記念大会開催

・能勢町商工会青年部事業委員長

第 1 回夏まつり企画開催

・能勢町商工会青年部長

夏まつり「よっほいせ」花火大会開催

<現職>

・能勢町商工会 理事

・能勢町消防団 副団長 兼 西方面隊長



おかだ
やすし

能勢町の未来へつなぐ町づくり

議会に風穴を

形骸化した議会では多様な意見が活かされません

プロフィール

1956 年 石川県で生まれる

現在 68 歳

1977 年 能勢農場建設に参加

能勢移住

1993 年 町議会に初当選（35 歳）

2008 年 町議を辞職し町長選挙に

立候補 1618 票で落選

2009 年 再度町議選に立候補し当

選、2013 年引退まで 5 期

20 年務める

家族

妻清美と 6 人の子ども

長女 真理子 1983 年 生まれ

長男 竜馬 1985 年

次男 大志 1987 年

三男 大地 1989 年

二女 典子 1993 年

四男 光平 1996 年

八木おさむ、変革を求め先頭に立って仕事をします

議員を引退してから12年
高齢者や障がい者の課題や問題点を知ることができ、農
業のこれからの課題と可能性、そして里山整備の必要性
などを肌身で感じてきました。

● 小さな取り組みですが、福祉と農業を連携させ新たなコミュニティ
（共同体）を設立し活動してきました。
孤立を防ぐ居場所作りと食事会や、農作物の収穫や出荷の手伝いの
場です。
高齢者や障がい者の仲間と力を合わせ、町外への移動もできる会員
制の輸送も始めました。

● これからの農業の課題に向き合うことや、新規就農者の受け入れな
どは、多様な意見を組み入れ活かさなければなりません。また、里
山整備など都市住民との交流は可能性があります。

● 私たちの取り組みの中から見えてくる行政は、限られた財源が有効
に使われているか疑問ばかりです。本来なら議会のチェック機能が
働き、行政に対してさまざまな提言などがなされるはずですが、形
骸化した多様な意見が反映されていません。



八木
おさむ

福祉と農業の連携で新たなまちづくりを

（こちらもご覧ください）

（この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです）

投票日 ▶ 4月20日(日) 投票時間 ▶ 朝7時から夜8時まで

令和7年4月20日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

能勢町選挙管理委員会

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)

すべての人の 暮らしを守る

誰ひとり取り残さない
まちづくりの提案

- 1 子ども・子育て支援の充実
- 2 安心・安全のまちづくり
- 3 自分たちのことは自分たちで決める
- 4 自己実現できる社会づくり

プロフィール

- 1955年6月能勢町生まれ
- 能勢町議会議員4期
- 府立能勢高等学校卒業
- 豊能郡環境施設組合議長
- 大阪学院大学商学部卒業
- 大阪府人権擁護士(交付番号 28002)



岡本ひとし

教育・福祉の充実と人権擁護

私が実現したいのは「このまちで住んでよかった」と全ての方が思えるまちづくりです。
一人ひとりが支えあい、孤立する人や排除の対象となる人を生み出さない地域社会をつくることです。
古い政治にメスを入れ改革を実行することが必要です。
住民目線で、新しい能勢町を変えていきます。



現場主義に徹して、素早く行動します。

収納課長の時に痛切に感じたことは、納税者の声に耳を傾け、共に寄り添うこと。また、国土調査に際しては利害関係者の考え方を尊重しつつ調整を図るなど、常に現場に身を置き対処してきました。
今後も町民の皆様の中に入り、課題解決に取り組めます。



町民の声を聴き議会と町政へ

つじひろし

無所属
65歳

町政の方針決定に町民の意見を反映

本町からの情報が町民にしっかりと届いていると、いい情報が現状があります。また、情報が適切に理解され、町民の意見が町政に反映させる仕組みを作ります。

介護保険料の値上げ阻止

給料から天引きの介護保険料が、高齢になり自身で払うようになると、途端に高額になる介護保険料の値上げは、絶対許しません。介護

医療・介護・福祉の充実を目指します

本町の地域医療と介護や福祉は、高齢者が多い人口階層から見ると比較的充実している構図に、より一層の地域包括ケアシステム

交通困難者を守ります

車がなくても暮らせるまちづくりは、町民にとって重要な課題です。特に、最寄りの山下駅までの交通路は、バスに頼る事が多いように目を配ります。

能勢町図書室の蔵書増加と読書空間の確保

大人と子どもが集える魅力的な読書空間を作ります。

経歴 1978年3月 大阪経済大学卒業
1978年4月 宝塚市役所就職
2025年3月 宝塚市役所退職

国民健康保険・市税・国土調査などに従事

投票日▶4月20日(日) 投票時間▶朝7時から夜8時まで

(こちらもご覧ください)

令和7年4月20日執行 能勢町議会議員一般選挙公報

選挙期日等

令和7年4月20日(日)

**午前7時から午後8時まで
町内6か所の投票所**

期日前投票

選挙当日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭、疾病などの事由に該当すると見込まれる方は、期日前投票を行うことができます。

投票期間：令和7年**4月16日**(水)から令和7年**4月19日**(土)まで

投票時間：午前8時30分から午後8時まで

投票場所：能勢町役場 本館 会議室

不在者投票

選挙当日に能勢町外の住所地に仕事や就学のため居住している方や、病気などで不在者投票指定施設に入院又は入所されている方は、不在者投票を行うことができます。

選挙権

今回の選挙の選挙人名簿に登録されていない方及び投票日までに転出届をされた方は、投票することができません。

選挙人名簿に登録されるには、年齢満18年以上の日本国民で、登録基準日(4月14日)において引き続き3ヶ月以上、能勢町に住所を有していなければなりません。

詳しくは、能勢町選挙管理委員会まで
電話 072-734-0479 (直通)

【選挙標語】

**さあ 投票
選挙の主役は
あなたです**



大事な投票、忘れずに！